

疾病治療論 V 練習問題 1 (資料 1～)

設問 A：次の文章が正しければ○、間違っていれば×をつけよ。 P1

- ①感音性難聴の原因には、内耳の血行性障害や聴神経経路の障害が含まれる。
- ②老人性難聴の原因の多くは、中耳の耳小骨の動きが悪くなることである。
- ③内耳の蝸牛にあり、音の振動を電気信号に変換する感覚細胞の集まりをコルチ器という。
- ④老人性難聴では、低音域から聴力が低下し始めるのが特徴である。

設問 B：以下の問いに答えよ。(P1～2)

問題 1：老人性難聴について正しいのはどれか。

- 1 左右非対称に進行する。
- 2 伝音性難聴に分類される。
- 3 低音域の聴力低下が著しい。
- 4 蝸牛内の感覚細胞の障害が原因であることが多い。

問題 2：感音性難聴をきたすのはどれか。

- 1 滲出性中耳炎
- 2 突発性難聴
- 3 耳垢栓塞
- 4 鼓膜穿孔

問題 3：伝音性難聴を起こすのはどれか。

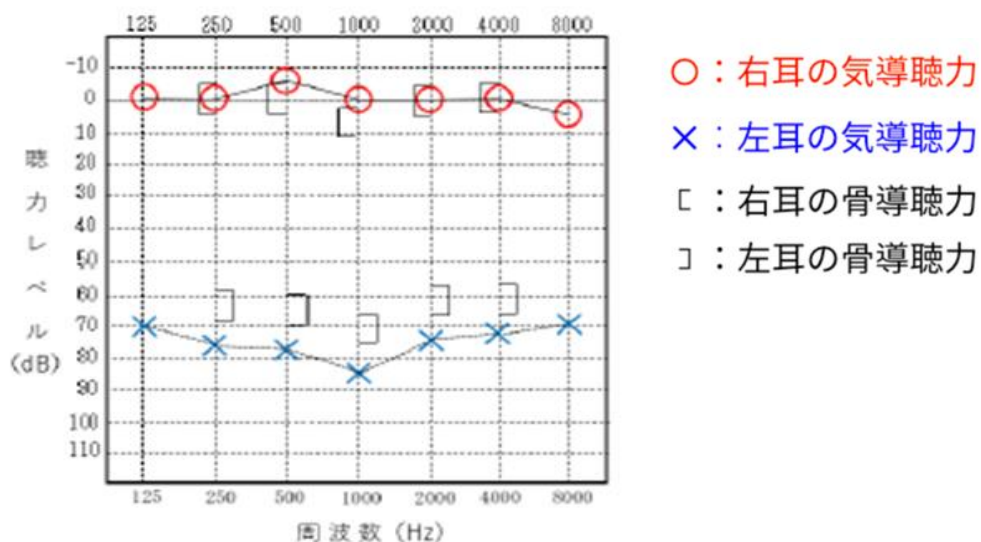
- 1 老化
- 2 鼓膜穿孔
- 3 騒音下での作業
- 4 ストレプトマイシンの使用

問題 4：老人性難聴のある患者とのコミュニケーション方法で適切なのはどれか。

- 1 早口で短い文章で伝える。
- 2 できるだけ高い声で話しかける。
- 3 低めの声で、口の動きを見せてゆっくり話す。
- 4 補聴器をつけていれば、若い人と同じ速さで話してよい。

問題 5：A さんのオーディオグラムを図に示す。聴力のアセスメントで正しいのはどれか。

- 1 右耳の感音性難聴
- 2 右耳の伝音性難聴
- 3 左耳の感音性難聴
- 4 左耳の伝音性難聴



設問 C：次の文章が正しいければ○、間違っていれば×をつけなさい。(P5)

- ①メニエール病は、中耳に浸出液が貯留することによって起こる疾患である。
- ②メニエール病のめまいは、数秒から数十秒程度の短い時間で治まるのが特徴である。
- ③メニエール病に伴う難聴は感音性難聴であり、低音域の聴力低下を示すことが多い。
- ④メニエール病の治療において、
内リンパ水腫を改善するために利尿剤が用いられることがある。
- ⑤めまい発作時は、気分転換を図るためにテレビをつけ、
部屋を明るくして過ごすよう指導する。

設問 D：以下の問いに答えよ。(P5～6)

問題 1：メニエール病の三大主徴に含まれないのはどれか。

- 1 眩暈
- 2 難聴
- 3 腹痛
- 4 耳鳴

問題 2：メニエール病について正しいのはどれか。

- 1 ストレスは発作の誘因とならない。
- 2 高音域の聴力障害を伴うことが多い。
- 3 めまいの持続時間は通常 1 日以上である。
- 4 発作を繰り返すことで難聴が進行しやすい。

補足：なぜ、メニエールは低音域の障害？

内耳に水が溜まって水圧が上がったとき、低音を感じる部分が「一番柔らかくて水圧の影響を受けやすい」からである。

蝸牛の構造をイメージ(^^) /

蝸牛の入り口付近（基底部）：ピンと張っていて硬い = 「高音」をキャッチする

蝸牛の奥の方（心頂部）：幅が広くて柔らかい = 「低音」をキャッチする

問題 3：メニエール病の急性期（発作時）における看護で最も適切なのはどれか。

- 1 水分を多量に摂取するよう促す。
- 2 室内を暗くし、静かな環境で安静を保つ。
- 3 深呼吸を促し、積極的に歩行練習を行う。
- 4 めまいを早く治めるため、頭部を頻繁に動かすよう指導する。

問題 4 中耳炎の感染経路として最も一般的なのはどれか。

- 1 血液を介した血行性感染
- 2 咽頭から耳管を通じた感染
- 3 内耳から蝸牛を通じた感染
- 4 外耳から鼓膜を突き破っての感染

問題5 急性中耳炎の原因となる主な病原体の組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 結核
- 2 カンジダ
- 3 肺炎球菌
- 4 ヘリコバクター・ピロリ菌

問題6：老視の主な原因はどれか。(P9)

- 1 水晶体の弾力性の低下
- 2 角膜の表面の歪み
- 3 眼軸長の短縮
- 4 硝子体の混濁

問題7：先天色覚異常（色盲）の遺伝形式として正しいのはどれか。(P9)

- 1 常染色体顕性〈優性〉遺伝
- 2 常染色体潜性〈劣性〉遺伝
- 3 伴性顕性〈優性〉遺伝
- 4 伴性潜性〈劣性〉遺伝

設問E：次の文章が正しいければ○、間違っていれば×をつけなさい。

- ①交感神経が優位になると、瞳孔散大筋が収縮する。
- ②副交感神経の働きによって、瞳孔括約筋は弛緩する。
- ③瞳孔括約筋を収縮させるのは、交感神経の働きである。
- ④瞳孔散大筋が収縮すると、瞳孔は広がり（散瞳）、目に入る光の量が多くなる。
- ⑤暗い部屋から明るい外に出たとき、まぶしさを防ぐために
瞳孔を小さく（縮瞳）するのは「副交感神経と瞳孔括約筋」の働きである。

設問 F：次の文章が正しいければ○、間違っていれば×をつけなさい。(P10)

- ①白内障は、眼圧が上昇することによって視神経が障害される疾患である。
- ②白内障の原因の7割以上は加齢によるものであり、これを加齢性白内障という。
- ③妊娠初期の母親が風疹に感染すると、
生まれてくる児に先天性白内障が起こることがある。
- ④水晶体の周辺部から混濁が始まるタイプの白内障は、
初期から強い視力障害を自覚しやすい。
- ⑤白内障が進行すると、赤や黄などの暖色系に比べて、
青や緑などの寒色系が識別しにくくなる。

設問 G：以下の問いに答えよ。(P10～)

問題 1：白内障の初期症状として最もみられやすいのはどれか。(P10)

- 1 激しい眼痛
- 2 視野の狭窄
- 3 羞明
- 4 夜盲

問題 2：老人性白内障の原因はどれか。

- 1 角膜の混濁
- 2 結膜の混濁
- 3 水晶体の混濁
- 4 硝子体の混濁

問題 3：加齢黄斑変性について正しいのはどれか。(P12)

- 1 水晶体が白く濁る。
- 2 眼圧の上昇が原因である。
- 3 暗い場所で見えにくくなる。
- 4 視野の中心がゆがんで見える。

問題 4：加齢に伴う身体機能の変化と疾患の組み合わせで、「見ようとするものがゆがんだり、中心部が暗くなったりする感覚器障害」に該当する疾患はどれか。

- 1 白内障
- 2 緑内障
- 3 加齢黄斑変性
- 4 網膜色素変性症

問題 5：加齢黄斑変性症の見え方はどれか。

1.



2.



3.



4.



設問 H：次の文章が正しいければ○、間違っていれば×をつけなさい。(P14)

- ①原発開放隅角緑内障は、房水の出口であるシュレム管が急激に詰まることで眼圧が上がる病気である。
- ②緑内障の約 7 割が正常眼圧緑内障である。
- ③正常眼圧緑内障は、日本人に比べて欧米人に多い病気である。
- ④原発閉塞隅角緑内障は、隅角が広くなりすぎることによって房水が流れなくなる疾患である。
- ⑤ステロイドホルモン剤などの薬剤が原因で眼圧が上昇し、緑内障が起こることはない。
- ⑥外傷や角膜の病気、網膜剥離などの他の目の疾患が原因で、眼圧が上がる緑内障を続発緑内障という。

設問I：以下の問いに答えよ。(P14、15)

問題 1：急激な眼圧上昇によって、激しい眼痛、頭痛、悪心および嘔吐をきたす疾患はどれか。(P14)

- 1 白内障
- 2 緑内障
- 3 網膜剥離
- 4 加齢黄斑変性

問題 2：原則、緑内障患者に投与が禁忌である薬剤はどれか。

- 1 ジギタリス
- 2 アトロピン
- 3 アスピリン
- 4 ワルファリン

問題 3：網膜剥離について正しいのはどれか。2つ選べ。(P15)

- 1 確定診断のために眼底検査を行う。
- 2 前駆症状として光視症がみられる。
- 3 初期症状として夜盲がみられる。
- 4 失明には至らない。
- 5 若年者に好発する。

問題 4：次のうち網膜剥離を起こす可能性が最も高い疾患はどれか。

- 1 糖尿病
- 2 肝硬変
- 3 脳梗塞
- 4 心筋梗塞
- 5 バセドウ病

問題 5：網膜剥離について正しいのはどれか。

- 1 初期症状として夜盲がみられる。
- 2 糖尿病の悪化で生じる。
- 3 失明には至らない。
- 4 若年者に好発する。